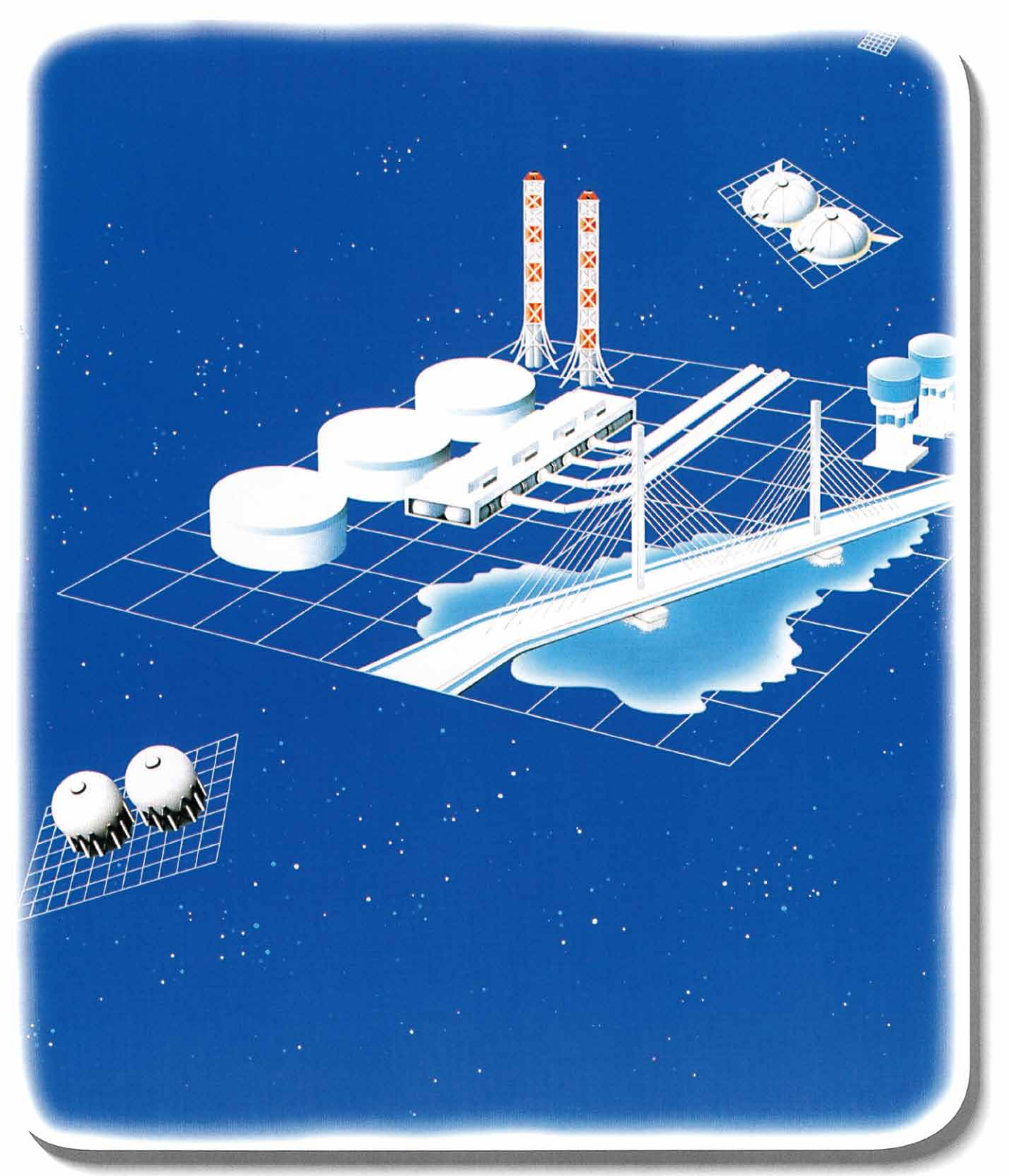
Basic & New
NIPPON PAINT

優れた耐薬品性、耐溶剤性をもつエポキシ樹脂塗料。

ハイポン40 システム

水処理施設、港湾施設など
耐水性を重視する個所や薬品雰囲気に最適です。



特長

1.耐水性に優れ、没水部での防食性能が優れています。
2.薬品雰囲気部に強い防食システムです。

用途

1.耐水性を重視する個所。
水処理施設、港湾施設、屋内プールの鉄骨、タンク内面、水門など。(浸せき・浸水も含む)
2.薬品雰囲気のある個所。(薬品への浸せきは不可)
化学工場の鉄骨、配管、機器装置など。
3.屋内機器で防食塗装が必要な個所。
4.免震装置。

〈好ましくない用途〉
1.タンク内容物が60℃以上に加温される場合。
2.上塗りの耐候性が要求される場合。(ハイポン50システムを採用してください。)
3.常時130℃以上の熱がかかる個所。(テツゾール仕様を採用してください。)
4.飲料水タンク内面。
5.耐薬品性を求められる内壁(コンクリート、ボード面など)や、薬品に浸せきされる鋼構造物。(ハイポン30システムを採用してください。)

荷姿

一般名	商品名	色	容　量
エポキシ樹脂上塗り塗料	ハイポン40上塗	各　色	16kgセット(12.8kg:3.2kg)、4kgセット(3.2kg:0.8kg)
エポキシ樹脂上塗り塗料	ハイポン40清水タンク用	ホワイト・クリーム	20kgセット(17kg:3kg)
−	ハイポンエポキシシンナー　※	−	16L　4L
−	ハイポンエポキシHシンナー	−	〃

※ 季節によって冬季には(気温が10℃以下)Wタイプ、夏季には(気温が25℃以上)Sタイプを取り揃えております。

注意事項

(1)エポキシ樹脂塗料は、塗装後短期間のうちに雨水や結露あるいは高湿度など、水分の影響を受けると白化現象を起こします。このような白化面にそのまま塗り重ねると層間の密着性が悪くなり、はく離するおそれがあります。このような場合、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した表層を除去した後、塗装してください。また、これらの塗料の乾燥時間は低温になると著しく遅くなり、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生ずるおそれがありますので、5℃以下の気温が連続する場合施工しないでください。
(2)ブラスト後鉄粉や砂じんはバキュームクリーナーなどで完全に除去してから塗装してください。
(3)塗装完了後は、少なくとも23℃標準で7日以上の養生期間(反応硬化期間)をとってください。未反応の状態で内容物を入れると著しい塗膜劣化を起こすことがあります。
(4)塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%/以上、または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
(5)密閉場所では換気を十分に行い、溶剤許容濃度以下で作業してください。乾燥中も換気してください。
(6)溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行なってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。

塗料使用上の注意事項

項　目 ＼ 商品名	ハイポン40 上塗		ハイポン40 清水タンク用	
混合比(重量):塗料液/硬化剤	80/20		85/15	
ポットライフ(23℃)　※	8時間		3時間	
専用シンナー	ハイポンエポキシシンナー		ハイポンエポキシHシンナー	
塗装方法	エアレススプレー	はけ・ローラー	エアレススプレー	はけ・ローラー
希釈率(%)	0〜10	5〜10	0〜5	0〜5
使用量(kg/m²)	0.17	0.14	0.25	0.12
ウエット膜厚(μm)	70	70	130	80
ドライ膜厚(μm)	35	35	80	50
エアレス条件　二次圧(MPa)	12〜15		15〜20	
チップ　No.	163-615,617など		163-619,621など	
指触乾燥　(23℃) 半硬化乾燥　(23℃) 塗り重ね時間(23℃)	1時間 2時間 16時間以上〜7日以内		2時間 8時間 16時間以上〜7日以内	

(注)※ ポットライフを過ぎて使用すると、十分な性能を発揮しませんので小面積に塗付する場合は、その都度小出しで計量混合してお使いください。

基本塗装システム例

1. ハイポン40基本システム　用途:水処理施設、港湾施設、屋内プール鉄骨、タンク内面、水門など。

工程		塗料名	使用量 (kg/m²/回) (エアレス)	目標膜厚 (μm/回)	シンナー名 (希釈率%)	塗り重ね塗装時間 (23℃)
前処理	素地調整	ブラスト処理：ISO　Sa2½まで除錆する。……1種ケレン				4時間以内
前処理	プライマー	ニッペジンキー8000 メタルグレー	0.20	15	ニッペジンキー8500シンナー (5~15)	16時間~6カ月
現場	下塗り（1）	ハイポン30 マスチックプライマー	0.39	80	ハイポンエポキシシンナー (0~10)	16時間~10日
現場	下塗り（2）	ハイポン30 マスチックプライマー	0.39	80	同上 (0~10)	16時間~10日
現場	中塗り	ハイポン30 マスチック中塗	0.28	50	同上 (0~10)	16時間~10日
現場	上塗り	ハイポン40上塗	0.17	35	同上 (0~10)	

下塗りにはハイポン30マスチックプライマーKもご使用できます。
中塗りにはハイポン30マスチック中塗Kもご使用できます。

2. ハイポン40塗替・補修システム　（没液部の補修、塗替は1種ケレンにて上記1の仕様で実施願います。）

工程		塗料名	使用量 (kg/m²/回) (はけ・ローラー)	目標膜厚 (μm/回)	シンナー名 (希釈率%)	塗り重ね塗装時間 (23℃)
現場	素地調整	発錆部・劣化部は電動工具を主体として ISO　St3まで除錆する。……2種ケレン				4時間以内
現場	補修（素地露出部）	ハイポン20デクロ	(0.20)	(50)	ハイポンエポキシシンナー (0~5)	16時間~1カ月以内
現場	下塗り	〃	0.20	50	同上 (0~5)	16時間~10日
現場	中塗り	ハイポン30マスチック中塗	0.14	30	同上 (0~5)	16時間~7日
現場	上塗り	ハイポン40上塗	0.14	35	同上 (5~10)	

中塗りにはハイポン30マスチック中塗Kもご使用できます。

3. ハイポン40原水タンクシステム　用途:原水タンク内面（原水=飲料水ではありません：液温60℃以下）

工程		塗料名	使用量 (kg/m²/回) (スプレー)	目標膜厚 (μm/回)	シンナー名 (希釈率%)	塗り重ね塗装時間 (23℃)
現場	素地調整	ブラスト処理：ISO　Sa2½まで除錆する。……1種ケレン				4時間以内
現場	プライマー	ニッペジンキー8000 メタルグレー	0.20	15	ニッペジンキー8500シンナー (5~15)	16時間~6カ月
現場	上塗り（1）	ハイポン40清水タンク用	0.25	80	※ハイポンエポキシHシンナー (0~5)	16時間~7日
現場	上塗り（2）	ハイポン40清水タンク用	0.25	80	同上 (0~5)	16時間~7日
現場	上塗り（3）	ハイポン40清水タンク用	0.25	80	同上 (0~5)	

※ ハイポンエポキシHシンナーでダスト発生が多い場合にはハイポンエポキシシンナーをご使用ください。

注意事項

(1) 上記の各数値はすべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
(2) 塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります。)

安全衛生上の注意事項（ハイポン40上塗 ホワイト塗料液）

横倒禁止

・本来の用途以外に使用しないでください。
・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
・熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。
　ー禁煙です。
・容器を密閉してください。
・容器および受器を接地してください。
・防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
・火花を発生しない工具を使用してください。
・粉じん/ガス/蒸気/スプレー等を吸入しないでください。
・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
・取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
・適切な保護手袋/防毒マスクまたは防塵マスク/保護眼鏡/保護面/
　保護衣を着用してください。
・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
・飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。
　口をすすいでください。
・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。
　次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し
　てください。その後も洗浄を続けてください。
・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ
　取り除いてください。
　皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
・皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
・取り扱った後、手を洗ってください。
・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを
　受けてください。
・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください/
　取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
・粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安
　静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に
　連絡してください。
・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
・水を消火に使用しない。適切な消火剤として、粉末、乾燥砂がある。
・容器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に
　保管してください。
・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
・直射日光や水濡れは厳禁です。
・塗料等の缶の積み重ねは３段までとしてください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。
　輸送中も５０℃以上の温度にしないでください。
・内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って
　産業廃棄物として廃棄してください。
・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として
　処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのま
　ま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありま
　すので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処
　理業者に処理を依頼してください。
・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒し
　にしないでください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危　険	危険有害性情報
	引火性の高い液体および蒸気/皮膚刺激/強い眼刺激/遺伝子疾患のおそれ/発がんのおそれの疑い/生殖能力または胎児への悪影響のおそれ/臓器の障害(単回暴露)/長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害/水生生物に毒性(急性)/長期的影響により水生生物に有害

●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。
●本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright2013 NIPPON PAINT Co.,Ltd. All rights reserved.

日本ペイント株式会社
お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113
http://www.nipponpaint.co.jp/

●当社は2013年7月現在、
ISO14001を全事業所で認証取得しております。
●このカタログは、再生紙を使用しています。

■詳しい情報はホームページで　日本ペイント　鉄構　検索　http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/large.html

カタログNo.
NP-R048
NB130703T
2013年７月現在